

清泉女学院地域連携センターニュース (2)

<地域連携センターからのお知らせ>

国際交流オフィス

夏休みの出来事

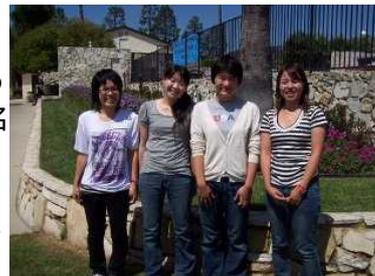
海外研修が無事終了しました。

- ・ フィリピン文化研修【8月2日～8月11日】
幼児教育科4名の学生と国際コミュニケーション科1名の学生が参加しました。現地の幼稚園・保育園にて保育実習を通して子どもたちと交流をし、地域のNGO施設を訪ねソーシャルサービス体験をしました。



フィリピン文化研修

- ・ アメリカ・メリーマウント大学語学研修【8月31日～9月21日】
本年度は、大学語学研修プログラムが実施できなかったため、新しい研修先メリーマウント大学にて、学部生3名と国際Com科の学生1名がホームステイをしながら語学研修を行いました。学生達は英語の授業に加えて週2回老人ホームでのボランティア活動を行い、カリフォルニアの豊かな自然の中で素晴らしい体験をしました。



アメリカ語学研修

- ・ モンゴル文化研修【9月1日～9月8日】
国際コミュニケーション科の学生5名が参加しました。初めて乗馬を体験したり、学术交流協定を結んでいるフョイ・ウ・サジヤブ言語文明大学を訪問し現地の学生たちと交流をしました。



モンゴル文化研修

- ・ 韓国姉妹校交流研修【9月3日～9月10日】
幼児教育科3名の学生が参加し、姉妹校である漢陽女子大学を訪問しました。漢陽の学生と共に授業を受けたり韓国の伝統文化に触れるとともに学生交流を深めてきました。



韓国姉妹校交流研修

- ・ 国際イベント「It's a Small World～行こう！遊ぼう！広げよう！！～」【10月5日】
第2回国際イベントをM-GO前広場にて開催しました。今年もCEPの学生達が4月から勢力的に活動し、イベントを成功させました。和太鼓、馬頭琴、二胡、そしてバンドの演奏が響く中で、中国、日本、ブラジルの子供達が交流し、町を歩く多くの人々がイベントに足を止め、参加してくれました。



国際交流イベント

ボランティアオフィス

夏休みの出来事

- ・ ボランティア活動体験キャンペーン「サマ・チャレンジ ボランティア 2008」に 6 名の学生が参加しました。
【7月27日～8月30日の内3日以上】

- ・ 幼児教育科の学生が「あおきっこ川遊びキャンプ」に活動支援スタッフとして参加しました。
児童らとテントの設営から始まり、食事作り、川遊び、野外調理、キャンプファイヤーなど楽しい活動を行いました。学生は、あおきっこへの活動支援を行う一方、元気な子供たちから多くの「礼状」をもらい、貴重な新しい体験を積みました。【8月5日～8日】



あおきっこ川遊びキャンプ

- ・ 第8回長野県障害者スポーツ大会競技補助員のボランティアに 17名の学生が参加しました。【9月14日】



長野県障害者スポーツ大会



10月の活動・予定

- ・ まつしる御城下大市ボランティアに 6 名、真田十万石まつりの姫行列ボランティアに 4 名の学生が参加しました。【10月11・12日】

生涯学習オフィス

夏休みの出来事

- ・ 公開講座「ボランティア入門講座」が開催され、国際COM科の学生と一般市民が参加した。【7月30・31日・8月1日】



ボランティア入門講座
サンアップルにてミニ体験



ボランティア入門講座
講師：内山二郎氏
ロールプレイをしながら自己表現を学ぶ

- ・ 公開講座「夏休み子ども遊びのひろば」。3日間連続で障がいのある子どもたちと動く楽しさ、コミュニケーションの楽しさを体験しました。



夏休み 子ども遊びのひろば

- ・ 公開講座「木の工作あそび」全3回が行われました。のこぎりで木を切ったり、釘を打ったり親子で秘密基地を作るなど楽しく作品作りをしました。

【9月13・27日・10月11日】



木の工作あそび

- ・ 秋学期の授業開放講座が始まりました。【9月22日～】

10月の活動・予定

公開講座（場所：生涯学習センター）

- ・ “心理学シリーズ”「記憶の不思議を探る」【10月11日】
- ・ “教養”「メディアを読み解く ～暮らしに役立つ新聞～」【10月11日】
- ・ “教養”「磨こう！日本語 ～楽しみつつ文章力をつける～」【10月25日】
- ・ 「キリスト教とは何か？」第4回【10月23日】

公開講座（場所：本学講義室他）

- ・ 「木の工作あそび」第3回【10月11日】
- ・ “環境”「高校生・大学生による環境学習交流会」【10月18日：清泉祭】

カトリックオフィス

10月の活動・予定

- ・ 16時30分より聖心館において追悼ミサが行われます。【10月30日】

高大連携オフィス

夏休みの出来事

市立長野高等学校

市立長野高校科目「産業社会と人間」におけるアガミツカテイク（大学研修）への対応を実施しました。

- ・ 英語体験授業(渡邊先生)【8月5日】
- ・ 学生交流会(学生:幼教2名、国際COM3名、学部2名)実施【8月5日】
- ・ 第3回オープンキャンパスでの市立長野1年生の受入れ【8月30日】
- ・ 幼児教育体験授業(碓井先生)実施【9月25日】

長野清泉女学院高等学校

- ・ 表現ワークショップ、ドラム班と長野清泉高等学校演劇部との合同練習が、清泉高校にて行われました。【8月21・22日】

10月の活動・予定

- ・ 長野清泉高校の体験授業があります。100名近くの高校生が来学し、授業を体験します。【10月14～16日・20日】
- ・ 長野清泉高校との合同会議が行われます。【10月27日】

夏休みの出来事

文化心理学科

- ・ 基礎ゼミ「須坂フィールドワーク」【7月31日・8月1日】
学部生53名が須坂でフィールドワークをしました。この試みは、「蔵のまち並みキャンパス」事業を推進している須坂市の協力を得て、授業「基礎ゼミ」の一環として実施されました。学生たちは、「駅前の活性化」「歴史的建物の活用」「町の魅了発見」というテーマで観察、聞き取り、アンケート調査をしました。調査結果は、清泉祭「須ガカ」で発表され、報告書にまとめられていく予定です。



須坂フィールドワーク

幼児教育科

- ・ のざわきっず通学合宿に幼児教育科学生がボランティア参加【9月3日～6日】
野沢温泉村公民館主催の通学合宿（小学4年～6年、21名）が行われ、幼児教育科の学生13名が支援ボランティアとして企画、運営に携わりました。村教育委員会では、村の子どもを村で育てる、集団生活を通じてたくましい心身を育てるという目的で、今年初めて通学合宿を開催しました。児童、学生は村営スキー場の社員寮で共同生活、学生たちは児童の学習、食事、入浴など生活面を全面的にバックアップ、また夜のレクリエーションの企画立案やプレゼント制作など大忙しでした。おわりの会では、保護者からの手紙に涙する児童、そして、親しくなった児童との別れを惜しみ涙する学生の姿があり、児童も学生も思い出を心に刻んだ感動的な場面でした。村では今後とも継続して通学合宿を行いたいとして、本学学生の支援に一層の期待を寄せていました。



のざわきっず通学合宿

その後、村のケーブルTVで合宿の様子が放映されました。興味のある方は、センターにDVDがありますので、ご覧ください。

10月の活動

- ・ 本学F301において、特別講師アソ・礼子氏をお招きして「今こそ平和トーク」を開催しました。講演とワークショップが行われました。【10月13日】
- ・ 学部の基礎ゼミでは、須坂市の協力を得て「須ガカ」を清泉祭で実施しました。カは、須坂市から提供された蔵の写真バッチや同市の施設である「まゆぐら」からお借りした糸車や機織り機で飾りつけられ、須坂の味噌や味噌を使った食べものが売られました。18日には、須坂市まちづくり課の方を交えて調査報告会を行いました。このカはの収益金（約1万円）は須坂市の「まゆぐら」に寄付される予定です。【10月18・19日】



須ガカ

発行元

清泉女学院大学・清泉女学院短期大学
地域連携センター

Tel : 026-295-1325(直通)

Fax : 026-295-1926

E-mail : mmlc@seisen-ic.ac.jp